

大阪府立桜塚高校 明日の親のための講座「卵のワークショップ」アンケート

2017年7月18日実施 1年8組

- ◆子どもがほしいと思った
- ◆「子は親の鏡」を読んで親になったときにはちゃんと責任感を持って子どもを育てないといけないなと思った。
- ◆子どもほしいと思った
- ◆赤ちゃんについてもっと興味をもちました。親の育て方でその子の性格が変わるなと思いました。自分が親になつたら、「こんな子に育ってほしい。」という思いを込めて育てます。
- ◆子どもを育てたいなと思った。自分を育ててくれた親の気持ちが少し分かったような気がした。
- ◆子どもができた時に思うことがわかつた。子は親の鏡をよんで育て方の大切さがわかつた。
- ◆卵を使うとは思わなかつた。思ったより楽しかつた。実物大の赤ちゃんは思ったより重かつた。
- ◆卵に絵を書いて自分の赤ちゃんだと思って、グループ活動するのは初めてでした。3000gは軽いと思ったけれど、意外と重かつた。しかも、これが本物の赤ちゃんだったら、もっと重くかんじていただろうと思った。
- ◆人形や卵の赤ちゃんを持って、赤ちゃんはモロくて大切にしなくてはいけないものだと改めて感じました。どの人にとっても自分の赤ちゃんはかわいくて大切なものだと思うので、預かることがあれば自分の子と同等に大切にあつかわぬといけないなと思いました。
- ◆将来の自分のためになつた。自分に子どもができたときの接し方やその他に大切なことを学べた。
- ◆赤ちゃんを卵にみたててしてみたら、大事にしないといけないなと思った。この経験を将来に生かせればいいなと思いました。
- ◆赤ちゃんの実際の重さや大きさがよく分かつた。卵を使って自分が実際に親になつた気分で預けたり、目を閉じて話しかけたりできて良かった。グループワークはとても楽しくて、朝はテンション低いけど、明るくなれたので本当に良かった。
- ◆とても大切なことを学んだ。赤ちゃんが重かつたことを初めて知ることができた。いい言葉がたくさんあり、自分にいいきかすことができたのでよかつた。自分が親になつたとき、やさしく接してあげたい。
- ◆将来、出会うような考えさせられるような問題を、今から考えさせてくれたことに感謝します。親になるとき、とても良い親になれるようにがんばります。
- ◆親の気持ちがわかつた。
- ◆1人の子どもを育てることはとても大変だと思った。でも、育てていく中でたくさんの愛情をかんじられるんだなあとthought。
- ◆親の気持ちが少し分かつた気がする。赤ちゃんが欲しいなと思った。子は親の鏡だと本当に思う。自分が親になつたら心得ようと思う。
- ◆相手を思う大切さがわかつた。親の大変さが少しおわかつたと思う。
- ◆親の気持ちが少し分かつたように思いました。人を育てることはとても大変だなと思いました。今まで育ててくれた親に感謝の気持ちを持たなければいけないと思いました。自分も親になつたら自分の親のようになりたいと思いました。子どもを育てる大変さが分かつたので、とても良い経験になりました。
- ◆赤ちゃんについて色々なことが学べました。命は大切だなあと、親は子どもに大きく色々なことの影響を与えるんだなあとthought。
- ◆とても良い授業だと思った。新しい事が多く新鮮だった。赤ちゃんは重く、一日中だっこするというしんどさを感じることができた。名前を考え、赤ちゃんに興味をもつことができた。
- ◆赤ちゃんについて考えたことはあまりなかつたので、しっかりと考えることができてよかつたと思う。名前をきめるのは難しかつた。軽い気持ちで名前を決めてほしくないと思う。
- ◆親が子どもを育てていくのは、赤ちゃんを親が必ず守らなければならないという責任があり、また愛情をもつ

て育てることが大切だと感じました。自分が手を離したら割れてしまう卵を手でもっているとき、命とは大切なものだなと思いました。

◆今日の卵を子どもに見立てただけだと、正直、愛着は全くわからなかった。でもいざ本当に自分に子どもができるたら、赤ちゃんを他人にあげるのも、もっと不安になるだろうし、大変な日々になることは予想できるから、それを覚悟して、子どもに接していくみたい。

◆赤ちゃんにもちゃんと命があり、重みを感じた。もし自分に赤ちゃんができたら、大切に育てようと思った。

◆中々面白かったと思う。自分が親になったとき、この授業を思いだせたらいいと思った。

◆とても面らしい授業だったので、積極的に取り組めた。

◆子どもの接し方は大事だと思った。子どもができたら大切に育てようと思った。小さい弟がいるから参考になつた。

◆子どもは親が責任をもって、大切に育ててあげることが大切だとあらためて思った。たくさんの愛情をそそいであげないといけないと思った。

◆赤ちゃん、子どものことについて身近に感じることができた。赤ちゃんの人形がリアルで本物の赤ちゃんを体感できた。名前を決めたり、温めたり、話しかけたりを卵にすることで、本物ではないけれど、少し親の大変さやありがたみを感じることができて、すごくいい経験になった。

◆これから将来に役に立つことをたくさん学ぶことができた。とても有意義な話を聞いて、とてもよかったです。

◆子どもについて、よく分かりました。もし親になったときは今回学んだことを活用しようと思いました。

◆卵を使っての授業がとても新鮮でとてもおもしろかった。未来がすごく身近に感じられた。この授業が受けれて良かったと思った。

◆親になる、子どもができるということの大きさを改めて実感した。子どもができたら、大切に育ててあげたいと思った。

◆赤ちゃんや家庭について考える良い機会だった。実際に子どもにつける名前を考えると意外と思いつかないものだと思った。赤ちゃんの名前なども知れて良かった。

◆とても楽しかった。赤ちゃんの模型がとても良かった。

◆人形が思ったよりも重くておどろきました。また、最後の詩みたいなものがとても心に残ってすごく良いなと思いました。

◆たのしかった。子どもは他の人にがんばってもらおうと思った。色々気にしないといけないことを学んだ。

◆面白かった。子どもの名前を考えるのははじめてだった。良い経験だった。将来、今日聞いたような名前のつけ方をする母親にはならない。好きになってもらえるような母親になりたいと感じた。

◆面白かったです。子どもに名前を考える機会や子どもを大切に扱うことの大切さが分かりました。